

おおかえで

大 楓

おかげさまで 創立から150周年目



左沢小学校だより

令和5年11月22日 NO.7

創立150周年記念式典・学校祭を終えて

校長 建部 敦

令和5年11月11日（土）山形教育の日に、本校の創立150周年をお祝いし記念式典と学校祭を行いました。当日は、ご来賓の方々をはじめ数百名の保護者、ご家族、地域の皆様からご来校いただき、お祝いの言葉をいただきました。誠にありがとうございました。また、実行委員の皆さんやPTA役員の皆様からの絶大なご協力があって、子どもたち主役のお祝いができたことに厚く御礼申し上げます。

拙い式辞ですが、紙面にて内容を抜粋して載せさせていただき、これまで本校を末永く見守り支えてくださった皆様への、感謝の言葉にかえさせていただきます。

式 辞（抜粋）

明治六年四月十日、私たちの左沢小学校は「第一番左澤學校」という校名で、最上川と月布川が合流する岸辺に誕生しました。

時に日本は、明治に入りまだ間もない時代、世をあげて文明開化の真っ只中でした。そのような中、私たちの先人である方々は学制に基づき、新しい学校を協力して早くつくろうと、時代の流れを的確に把握し、未来に向けた教育基盤を県内で最も早い時期に整えてくださいました。苦労や努力の末、本校はさがえ西村山地区で最も早く開校したのです。……

誕生から百五十年の時が過ぎ、秋も深まった今日の良き日に、五十名を超えるご来賓の皆様のご臨席を賜り、盛大なお祝いの式典・学校祭を開催できますこと、この上なく嬉しく光栄に思います。また、地域の方々の温かい支えを長年いただきながら本校の歴史を今日まで刻んでくれたことに、深く感謝申し上げます。

武士の世の中が終わり、「陣屋」とよばれる昔の役所を校舎として使用してから本日まで、歴史を紐解けば語りつくせぬ多くの出来事がありました。よろこびばかりではなく、左沢大火で校舎が焼けて使用できなくなったり、地震で校舎が大破したりするなどの危機的状況もありました。それでも当時の方々は、苦労しながらも強い気持ちを持ってそれらの状況に立ち向かい、困難を乗り越えてきたことに、私は感銘を覚えます。……仲間とのつながりを大事にしながら、常に前向きで明るい気持ち忘れなかつたからだと思います。

百五十年目の学校生活を送る私たちが目指しているのは、誰とでも仲よくでき、多くの人とのかわりの中で自分の良さを発揮し伸ばしていくことのできる「みんな仲よく花と咲く」学校づくりです。児童のみなさん、私たちも明るく前向きな気持ちで進んでいきましょう。それが幸せな世界を築くための大きな一歩になるはずです。……私たち教職員一同は、新しい時代に第一番左澤學校を築いていただいた先人の方々に誇りとし、その「先駆け」の姿勢に学びながら、これからもより良い教育を目指していきますことをお誓い申し上げます、式辞といたします。



←左沢小公式X
QRコード

式典第1部・2部の進行は児童が行いました。



式典第1部で松田町長様よりご祝辞をいただきました。



学年ごとに展示や発表を行いました。



たくさんの地域の方々からご来校いただいております。誠にありがとうございました。



職業について学んだ“キャリアトーク”(11/9)

子どもたちが、将来健全な職業観を持つことができるように、様々な職種の方から職業についてのお話をお聞きする「キャリアトーク（職業講話）」。5・6年生を対象として2年ぶりに実施することができました。身近な地域でご活躍されている講師の方のお話から、子どもたちは働くことについて大いに魅力を感じていたようです。8名の講師のみなさんに感謝いたします。

【令和5年度 講師のみなさん ※()は職業】

佐藤奈美さん(保育士) 海野 晋さん(電器店) 菊地里美さん(トリマー)
市村吉弘さん(警察官) 松田 通さん(理容師) 小國修広さん(薬剤師)
大沼兄昌さん(グラフィックデザイナー) 清野大輔さん(農業)

12月の予定

1日(金) PTA学年部街頭指導
学習参観・PTA研修会

22日(金) 2学期終業式
3校時限 給食なし

6日(水) 読み語り

12月23日(土)～令和6年1月8日(月)まで

8日(金) 学校運営協議会

年末年始休みとなります。